

令和8年度 第2回「ケアマネ勉強会」を開催しました。

8月18日（火）北区役所 川原林様、北消防署 川野様、西銘様を講師にお招きし、『北区の防災と災害への備えについて&BCP 計画作成について』をテーマに勉強会を開催しました。

今回の研修では、北区の災害リスクや避難方法、119番通報・応急手当の基礎知識、災害時の備蓄、災害に役立つ備品、ケアマネジャーのBCP策定について学びました。北区は庄内川・矢田川が流れ、洪水や内水氾濫、地震などへの備えが重要な地域です。日頃からハザードマップを確認し、自宅や事業所、利用者宅周辺の避難場所を把握しておくことが大切です。また、災害の種類によって避難できる場所が異なります。「指定緊急避難場所」と「指定避難所」の違いも確認しておくことが大切です。

BCPについては、特に一人ケアマネ事業所の事業継続が大きな課題となりました。災害だけでなく、ケアマネジャー本人の病気やけがなども想定し、日頃から他事業所とのつながりを作り、緊急時の引継ぎについて考えておく必要があります。防災は、特別なことをするのではなく、食料や水、簡易トイレ（トイレ用凝固剤）などを備えたり、避難経路を確認したりすることから始められます。一方、自宅の安全が確保されている場合は、在宅避難も選択肢となります。

今回の研修を通して、「完璧なBCPを作る」よりも、「困ったときにどうするかを日頃から考えておく」ことが大切だと学びました。

当日は60名のケアマネジャーの方々にご参加いただきました。

